

あいのり

Monthly

2024.7.31



PARIS MIKI ASSET MANAGEMENT

7月のマーケット概要

7月は第一週に発表された米雇用統計で失業率が4.1%へ上昇し、また非農業部門雇用者数は過去2か月が大幅に下方修正されるなど、6月と合わせても、全体的には雇用に陰りが見えてきました。また、インフレについては、中旬に発表の米CPIにて、鎮静化に向かっていることが示され9月のFOMCでの利下げにマーケットは確信を持ちました。これと同時に、この日に史上最高値をつけた日経平均がドル円の下落と相まって下落開始しました。米国経済に少し弱い数字が出始めた中、今月の最大の焦点は月末に開催された日銀金融政策決定会合とFOMCでした。日銀は、政策金利を0.25%へ引き上げ、また国債買い入れ額を、毎月の6兆円を2026年1~3月にに向けて3兆円へ削減することを決定しました。未だ十分浸透していなかった利上げ実施に加え、その後の植田総裁の会見で更なる引上げを示唆したことからマーケットは失望し、その後に大きく動ききっかけを作ったと考えます。同日に行われたFOMCでは政策金利がコンセンサス通り5.25~5.5%と据え置かれ、その後のパウエル議長の会見では、今までのインフレ抑制から、雇用や経済重視の割合を増やすスタンスへ変更するなど、9月の利下げを確実視するハト派的な内容でした。この2つの対照的な会見を受け、マーケットは円安の巻き戻しと同時に日本株安へとつながりました。

今月、日米の株式市場が最高値を示現しながら大きく下落した背景には、年初からの共通認識であった、底堅い米経済や生成AIブームが急速に揺らぎ始めている点が大きいのと考えます。失業率は、今年4月以降上昇し続けていますが、一旦上昇始めると急速に上昇するという性質があるため、今後はインフレ指標よりも、米失業率が最も重要視される指標になると思われます。生成AIについても、今まで設備投資を積極的だった一部米大手テック企業も投資計画を据え置き消極的な態度も見られてくるなど、前のめりになっていたシナリオが後退してきた兆候が見られます。

今後につきましては、引き続き米大統領選挙前の9月~10月頃までは株式市場は弱含むと考えておりますが、特に米国の経済指標を注視しながら、景気後退がない限り、日本・米国株式の押し目買いを狙っていきたいと考えております。

コドモファンド 変幻自在ずーっとおまかせ

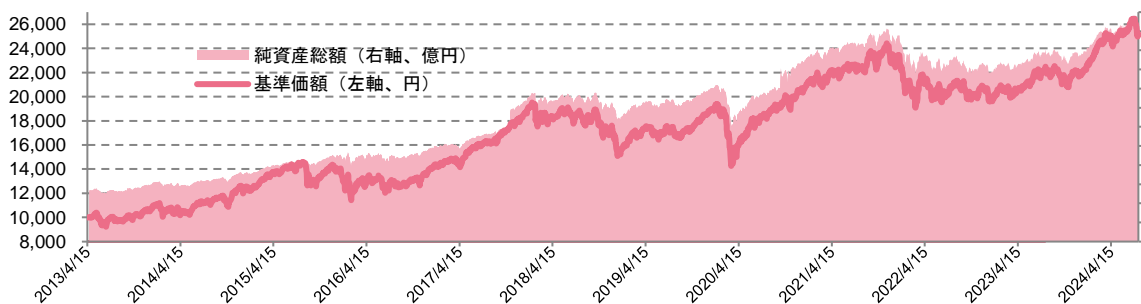
【7月の運用コメント】

基準価額は月間で▲3.33%となり、年初来で+13.21%となりました。為替が円高に推移したことによりポートフォリオを約▲1%押し下げたこととなります。上昇に寄与したのはニッポングロースファンド（上昇率+0.33%）のみでした。下落の寄与が大きかったのは、コムジェスト・ヨーロッパ（騰落率▲6.66%）、ナスダック100のETF（同▲10.06%）、コムジェスト世界株式（同▲6.64%）などでした。

7月中の売買はピクテ・ゴールド（ヘッジ付き）とチカラ・インディアンを新規購入開始しました。また中下旬にかけて、日本株式と米国株式のファンダやETFを大きく売却しました。外貨建てリスクに備え、外貨建て資産の約33%に対し為替ヘッジを行いました。

月末時点のキャッシュ比率は前月の10.59%から21.65%へ増加しております。

基準価額と純資産総額の推移



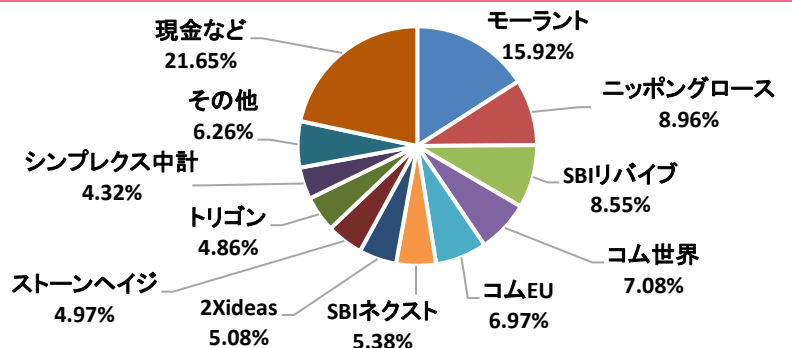
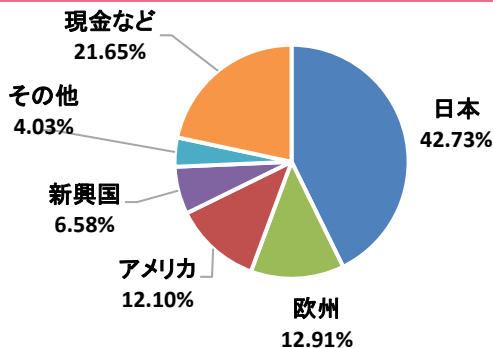
組み入れファンドTOP5 基準価額の前月比

| | |
|------------|--------|
| モーラント | -0.06% |
| ニッポングロース | 0.33% |
| SBIリバイブ | -2.32% |
| コムジェスト世界株式 | -6.64% |
| コムジェストEU | -6.66% |

コドモファンド概況

| | | | |
|-------|------------|------|--------------------------|
| 基準価額 | 25,158円 | 信託期間 | 無期限 |
| 純資産総額 | 11,191百万円 | 決算日 | 毎年2月25日 (休業日の場合は翌営業日) |
| 設定日 | 2013年4月15日 | | |

資産構成比率（組入ファンド全16本）（左：国別、右：ファンド別）



期間別騰落率(%)

| | | | | | | | |
|--------|-------|-------|--------|--------|---------|---------|---------|
| 1か月 | 3ヶ月 | 6ヶ月 | 1年 | 3年 | 5年 | 10年 | 設定来 |
| -3.33% | 2.13% | 8.57% | 13.55% | 12.38% | 43.82% | 119.93% | 151.58% |
| | | | | | (複利年率) | (複利年率) | (複利年率) |
| | | | | | (7.53%) | (8.19%) | (8.51%) |

ファンドにかかわる費用

運用管理費用
(信託報酬)

年率1.10%(税抜き1.0%)

組入れ投資信託証券も含めた実質的な負担 年率1.75±0.5%(税込/概算)

浪花おふくろファンド

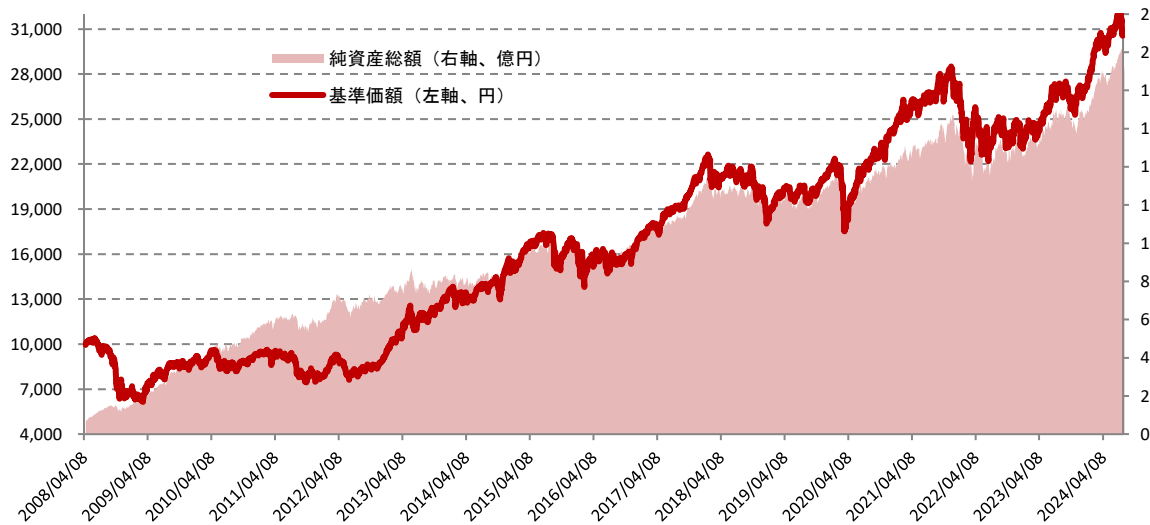
じっくりどっしり長期運用

【7月の運用コメント】

基準価額は月間で▲3.48%となり、年初来で+13.37%となりました。為替が円高に推移したことによりポートフォリオを約▲1.3%押し下げたこととなります。下落の寄与が大きかったのはコムジェスト世界株式（騰落率▲6.64%）、コムジェスト・ヨーロッパ（▲6.66%）などでした。7月は、追加購入はなく、一方で日本及び米国の株式ファンドやETFを大きく売却しました。外貨建てリスクに備え、外貨建て資産の約34%に対し為替ヘッジを行いました。

月末時点のキャッシュ比率は前月の6.36%から18.79%へ増加しております。

基準価額と純資産総額の推移



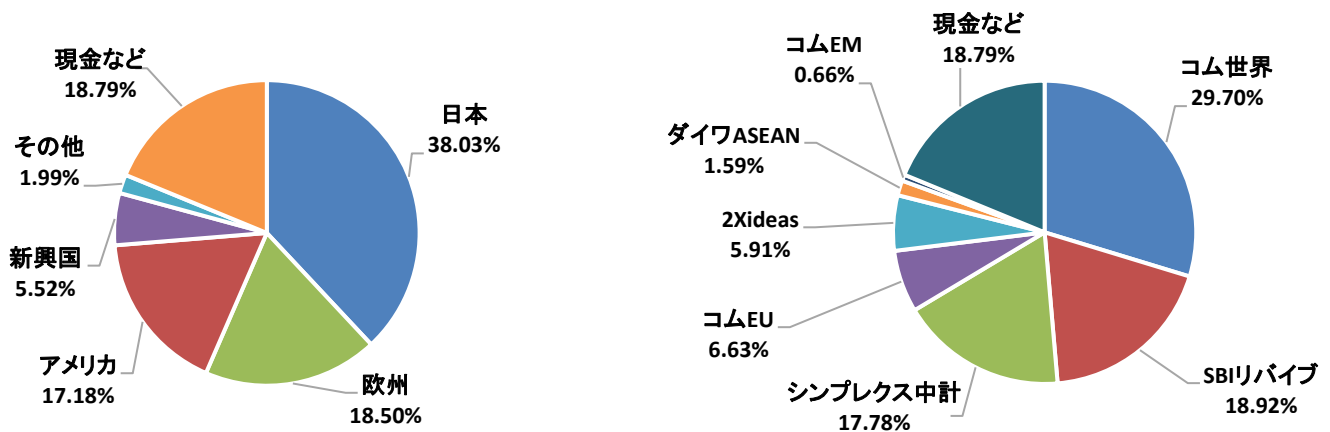
組み入れファンドTOP5 基準価額の新月比

| | |
|------------|--------|
| コムジェスト世界株式 | -6.64% |
| SBIリバイブ | -2.32% |
| シンプレクス中計 | -1.02% |
| コムジェストEU | -6.66% |
| 2Xideas | -1.62% |

浪花おふくろファンド概況

| | | | |
|-------|-----------|------|---------------|
| 基準価額 | 30,819円 | 信託期間 | 無期限 |
| 純資産総額 | 1,914百万円 | 決算日 | 毎年3月3日 |
| 設定日 | 2008年4月8日 | | (休業日の場合は翌営業日) |

資産構成比率(組入ファンド全7本)(左:国別、右:ファンド別)



期間別騰落率(%)

| | | | | | | | |
|--------|-------|-------|--------|--------|-------------------|-------------------|-------------------|
| 1ヵ月 | 3ヶ月 | 6ヶ月 | 1年 | 3年 | 5年 | 10年 | 設定来 |
| -3.48% | 3.36% | 8.37% | 14.71% | 16.82% | 49.86% | 120.04% | 208.19% |
| | | | | | (複利年率) (8.42%) | (複利年率) (8.20%) | (複利年率) (7.14%) |

ファンドにかかわる費用

| | |
|------------------|---|
| 運用管理費用 (信託報酬) | 年率0.99%(税抜き0.9%) 組み入れ投資信託証券も含めた実質的な負担 年率1.65±0.5%(税込/概算) |
|------------------|---|

コモファンド・浪花おふくろファンドにかかわる共通のその他費用・手数料

信託財産に関する租税、投資対象とする投資信託証券の売買に発生する売買委託手数料及びその手数料に対する消費税相当額等の費用、外貨建資産の保管等に要する費用は、お客さまの負担として、信託財産中から実費を負担します。

設定・運用・販売は株式会社パリティアセットマネジメント/金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2727号

※比率は四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。

パリオリンピックに行ってきました。



人生初のオリンピック観戦。それも、東京ではなくまさかのパリでした。突然の商談が舞い込み、「ビンテージになれるかもパリツアー」以来6年ぶりのパリ訪問。しかも、チケットも手に入れることができました（一時高騰したチケットも直前になると、安くなったようです）。

観戦できたのは4種目でした。柔道男子100キロ級と女子63キロ級、陸上女子5000m、そしてバドミントン女子ダブルス。柔道と陸上では、残念ながらメダルには手が届きませんでした。しかし、最後のバドミントンで日本勢が銅メダルを獲得。しかも、世間を賑わせたシダマツペアの圧勝でした。金銀を独占したのは中国ペアでしたが、中国人の観客も含め圧倒的な人気を博したのは日本人選手。スポーツの世界でも、日本女性の魅力は健在なのだと、妙に誇らしく感じました。

もう一つ驚いたのは、会場の雰囲気です。NHKの放送で見るとような厳粛な空気とは程遠いものでした。むしろ、プロレスやボクシングのタイトルマッチのようです。大音量のDJや音楽が会場を揺らし、まるでエンターテインメントショーでした。21世紀のオリンピックは、こんなにも変わったのかと驚かされました。

フランス人の「革新」好きは、今回のオリンピックでも存分に発揮されていました。まず目を引いたのは、ご存じ史上初の屋外開会式です。セーヌ川を舞台に繰り広げられた光景は、まさに圧巻でした。ただ、パリ市内全体を巻き込むとなると、警備の問題や周辺住民への影響など、課題は山積みだったはず。それでも実現にこぎつけたフランス人の執念には脱帽でした。リスクを取った甲斐あって、より多くの市民に開かれた開会式になったようです。高額なチケットを持たない人々も、パリの街角から式の一端を垣間見ることができたそうです。パリミキ・パリ店のスタッフも、チラリと覗けたとのことでした。

フランスらしさを感じたのは、実力主義の人選です。開会式では、レディ・ガガやセリーヌ・ディオーンといった非フランス人アーティストが主役級で起用されました。ネットで見た「愛の賛歌」の熱唱は、今でも鳥肌が立ちます。良いものは良いと認め、既成概念にとらわれず取り入れる。そんなフランスの懐の深さと、本物を見抜く目利き力に、改めて感心させられました。

また、今大会の特徴として、既存の建物の活用が挙げられます。ヴェルサイユ宮殿やグラン・パレなど、本来は競技とは無縁の場所が会場に。また、仮設施設の多用も目立ちました。最初に訪れた柔道会場は、まさにその典型でした。公園の中に建てられた仮設施設で、中には公園の騎馬像がそのまま。トイレは建物の外に仮設で設置され、まるでサーカスのテントのようでした。さらに愛想の良いボランティアたちのおかげで、手作りのお祭り感十分でした。

フランスのピエール・ド・クーベルタン男爵が提唱し、1896年にスタートした近代オリンピック。近年いろいろな批判にさらされているオリンピックですが、リスクをとって革新的な手法で乗り切ろうとするあり方は、企業経営においても参考になるかもしれません。企業も永続性を求められますが、長寿企業は守りだけでなく、革新の連続といった攻めも不可欠だということを学ばせてくれた旅でした。



(株)パリミキホールディングス
代表取締役会長
多根 幹雄



あいのり仲間

私が投資を始めたきっかけ



私が「コドモファンド」に投資を始めたのは2013年からで、もう10年以上になることに気づきました。

今回は、私が投資を始めたきっかけについて書いてみたいと思います。

私は大学で数学を教えています。

私のポジションは、一応「専門職」とみなされていて、仕事の時間配分には自分の裁量の余地が大きくて、その意味では快適です。しかし、立場は「サラリーマン」で、残業手当もないので、毎月の収入は完全に「定数関数」です（微分するとゼロになるんですよ）。

私は「インフレになると恐ろしい」という「トラウマ」を抱えているので、それが投資を始めた動機でした。

トラウマの原因の1つは、オイルショックに伴うインフレの経験でした。

といっても、オイルショックの時はまだ高校生で、直接の苦労はなかったのですが、親が四苦八苦していたのを見ていたので、インフレ怖いよー、という感情が刷り込まれました。

インフレ恐怖のもう1つの理由は、ヨーロッパへの旅行です。

最初にヨーロッパに行った時には、1ドルが250円の時代でした（まだユーロなどはない時代ですが、ヨーロッパの通貨も大体ドルに連動していました）。この時は、宿も食事も高くて、旅行するのに大いに苦勞しました。

次のヨーロッパ旅行の時は、1ドルが120円になっていて、いいホテルにも気楽に(?)泊まれてしまうし、ウハウハでした。

この2回の旅行体験の違いは、為替レートの差で、インフレのせいではないです。しかし、「自分の財布」にとっては、恐怖を引き起こすのに十分な体験で（ああ、最初の旅行の苦勞が思い起こされる）、これはインフレの脅威と同じです。

それなのに、アベノミクスで「インフレにする」という国策が打ち出されてしまいました。それで、慌ててインフレ対策を勉強した結果、コドモファンドに辿り着きました。

投資を始めてみると、セミナーを通じて、「オイルショックとはなんだったのか」もわかったりしました。こういうのは「大人の世界史」の勉強をしているようで、楽しいです（普段は浮世離れた生活をしているもので）。

ということで、今後も、よろしくお願いします。

中島匠一

いつもセミナーの後の交流会を盛り上げていただきありがとうございます。

楽しみながらの資産運用、なかなかいいですね。好奇心旺盛な中島先生らしいスタイルです。今後とも長いお付き合いになりますが、よろしくお願いいたします。

磯野

パリミキアセット ほろ酔いトーク2024

この半年間のパリミキアセット「10大ニュースの発表」、時によっては、「夏休み絵日記企画」として、皆様に写真を持ち寄っていただき、楽しかった思い出をご披露いただくなどして、投資家の皆様同士の交流を図るイベントです。初めての方も、気楽にご参加ください。猛暑も、ほぼ終盤になっているでしょう？から、みんなで飲んで食べて、夏の最後の猛暑を乗り切りましょう。お待ちしております。

〈東京〉

8月30日（金） 18:00~20:00

参加費用等について

定員：25名 参加費：2,000円

会場

パリミキアセットマネジメント 会議室

東京都中央区銀座二丁目8番4号 泰明ビル2F
 (ビル1階はカフェ・ペローチェです)
 (東京メトロ有楽町線「銀座一丁目駅」11番出口 徒歩1分)
 (東京メトロ銀座線、丸ノ内線、日比谷線「銀座駅」
 A13番出口 徒歩4分)

〈大阪〉

8月31日（土） 13:00~15:00

参加費用等について

定員：25名 参加費：2,000円

会場

パリミキ アメリカ村店2F サロン

大阪府大阪市中央区西心斎橋2丁目10番30号
 蔵人西心斎橋ビル2階
 (大阪メトロ「心斎橋駅」8番出口 徒歩4分)

ヴィンテージになれるかもツアー4 奥出雲

パリミキアセットは、これまで「ヴィンテージになれるかもツアー」を2017年（ジュネーブ）2018年（パリ）2019年（奥出雲）と毎年開催してきました。以降コロナ禍等もあり、遠のいていましたが、いよいよ再開することになりました。今回は、場所は第3回と同じですが、さらに進化してきた奥出雲に皆様をお連れしたいと思います。

奥出雲多根自然博物館は、パリミキホールディングスの前会長 故多根裕詞氏の膨大な化石コレクションを、地球物理学者の故竹内均氏（科学雑誌『Newton』初代編集長。）の監修により、宇宙の進化と生命の歴史をテーマに展示を行う資料として、奥出雲町佐白に設立されたもので、現在パリミキホールディングス（親会社）会長の多根幹雄は、当博物館の理事長でもあります。

すでに設立から30数年を経過していますが、昨今の恐竜ブームと「泊まれる博物館」として家族連れにナイトミュージアムが大ヒットし、テレビ番組「坂上&指原のつぶれない店」（2018年）で紹介されて以来、NHKなどでも度々紹介されたこともあり、休日は連日満員御礼状態と全国でも注目の博物館です。

今回のツアーではそんな人気の泊まれる博物館や、たたら製鉄で財を成した櫻井家（TVドラマVIVANTのロケ地）、ちょうど開催される「砂の器記念イベント」-福澤監督のトークショー・砂の器コンサートなどにも参加、たたらと刀剣館など盛りだくさんの見どころが用意されています。また、収穫したての新米をはじめ、秋の味覚もしっかりお楽しみいただきます。博物館周辺も、神話のふるさとと美肌温泉、美しい自然とみどころが満載。またツアーの後半には、出雲大社なども組み入れていますので、この機会に是非奥出雲を訪れてみてはいかがでしょうか？ 皆様のご参加をお待ちしております！

10月19日（土）～21日（月）

参加費用等について

定員：25名 参加費：帰路が出雲空港⇒伊丹空港の場合 77,000円
 帰路が米子空港⇒羽田空港の場合 82,000円 を予定しております。

会場

島根県奥出雲

ツアーの詳細スケジュールにつきましては、ホームページ内のお申込ページからご確認いただけます。

【前回の奥出雲ツアーの様子】



NISA口座でお取引されているお客様の「取引残高報告書(定期交付)」・「ご投資状況のお知らせ」の交付について

NISA口座を開設されたお客様の「取引残高報告書(定期交付)」の内容は、基本的にNISA口座でのお取引内容のみとなります。今まで保有されていた課税口座(特定口座・一般口座)の残高は、継続して運用させていただいておりますが、課税口座でのお取引がない場合、「取引残高報告書(定期交付)」は、年1回の発行となります。

なお、「ご投資状況のお知らせ」の記載内容は、NISA口座と課税口座の合算した評価額等となっておりますので、全体の資産評価額等については、こちらをご確認ください。

★「お客様マイページ」では、日々の評価額、評価損益の状況をご覧頂く事が可能です。

現在、課税口座に加えて、NISA口座の評価額もご参照頂けるように機能拡充の準備をしております。是非この機会に電子交付サービスをお申込のうえ、「お客様マイページ」をご登録ください。

※電子交付サービスのお申込は、お電話いただくか、ホームページ⇒各種手続き⇒ホームページもしくはお電話のみ完了する手続き「メールアドレス・レポート受取方法変更」フォームからお手続きください。

ファンドにかかわるリスク

当ファンドは、値動きのある国内外の株式等に投資する投資信託証券に投資しますので、基準価額はその影響を受け変動します。

投資信託は預貯金と異なり、投資元本が保証されているものではありません。投資による利益および損失は、すべて受益者(投資者)の皆様に帰属します。

基準価額の主な変動要因としては、価格変動リスク、信用リスク、流動性リスク、為替変動リスク、カントリーリスク等があります。リスクについての詳細は投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

ファンドにかかわる費用

当社が扱う投資信託に、購入・換金手数料および信託財産留保金はありません。

当資料のご利用にあたっての注意事項

- 当資料は株式会社パリミキアセットマネジメントが運用するファンドの運用状況をお知らせするために作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)等をお渡ししますので必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。
- 当資料に記載された過去の実績は、将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。
- 当資料は信頼できると考えられる情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料中に示された意見等は、作成日現在の当社の見解であり、事前の連絡なしに変更されることがあります。
- 投資信託は、預金や保険契約と異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。
- 当社でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
- 当資料中に示された数値は、作成基準日現在において入手可能なデータを参照し、弊社にて計算しております。

毎月つみたてスケジュール

次回引落日は、**9月5日(木)**です。

9月分金額変更・中止・再開締切日…**8月23日(金)**

10月分新規・口座変更締切日…**9月3日(火)**

※毎月つみたてサービスの金額変更・中止・再開については、お電話・マイページ上(再開を除く)でも承っております。

再開につきましては、書類でのお手続きとなりますので、お電話・マイページ上・ホームページ上にて用紙をご請求ください。



株式会社パリミキアセットマネジメント
(受付時間：平日9時～17時)
お客様専用通話料無料ダイヤル:0800-5000-968
E-mail: support@pmam.co.jp

PARIS MIKI ASSET MANAGEMENT